

令和7年12月26日

関係機関の長 殿

北海道大学大学院教育推進機構長

山本 文彦

(公印省略)

北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター  
科学技術コミュニケーション教育研究部門教員の公募について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

北海道大学では、本学における大学院改革の実現に向け、教育研究組織間の連携を強化し、本学の大学院教育機能の質の向上及び大学院の学生のために全学共通で行う支援の推進を図ることを目的に設置した大学院教育推進機構において、大学院共通授業科目、共同教育プログラムその他横断的教育に係る企画、立案及び調整を担当する教育プログラム推進部、大学院の学生を対象とするフェローシップ事業及びその他の経済支援に係る企画、立案及び調整を担当する博士フェローシップ推進部、学士課程から博士課程までの体系的なキャリア教育及び本学大学院の学生のキャリア形成の支援に係る企画、立案及び調整を担当する博士人材育成部、大学院レベルのリカレント教育プログラムの支援、企画、立案及び調整を担当するリカレント教育推進部の四つの部、また、高等教育機関の教職員等として必要な資質の向上を目的とした研修を担当する高等教育研修センター、情報通信技術（ＩＣＴ）を活用した教育及び学習支援の充実を担当するオープンエデュケーションセンター、若手研究者等のキャリア形成の促進に係る事業の企画、立案及び実施を担当する先端人材育成センターの三つのセンターを置いています。

そのうち、オープンエデュケーションセンターには、オープン教育開発部門及び科学技術コミュニケーション教育研究部門の二つの組織を設置しており、この度、科学技術コミュニケーション教育研究部門において、下記のとおり教員の公募を行うことになりました。

つきましては、貴学(所)関係者への周知方又は適任者がございましたらご推薦くださるよう、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、本機構は教育・学修・学生生活に関する多様なデータを収集・分析・活用することで、エビデンスに基づいた教学マネジメントを推進し、学生一人ひとりの学びと成長を支援するための組織として改組を予定していることを申し添えます。

敬具

## 記

### 1 所 属：(雇い入れ直後)

北海道大学 大学院教育推進機構 オープンエデュケーションセンター  
科学技術コミュニケーション教育研究部門  
(変更の範囲)  
大学が定める場所

### 2 公募人員：特任講師または特任助教 2～3名程度

(採用する職種は研究業績・職務経歴等を勘案し決定する)

### 3 応募資格：以下の条件を満たすこと。

- 博士あるいは修士の学位を有すること。
- 以下のいずれかに関わる学術的バックグラウンドや教育、実践経験を有すること。
  - (a) 科学ジャーナリズム、リスクコミュニケーション、科学技術社会論、ELSI
  - (b) サイエンスライティング、対話イベント実施
  - (c) アート、ヴィジュアルデザイン
  - (d) 映像制作、e-learning
  - (e) 学術広報、博物館施設等の教育普及
  - (f) 社会科学、行政学
- 科学技術コミュニケーションの分野で将来にわたって活躍する意欲があること。
- 映像制作の実務経験及び、e-learning 等の教育経験の両方か、いずれかがあることが望ましい

### 4 職務内容：(雇い入れ直後)

#### (1) 次の分野のいずれか又は複数の教育と実践

- サイエンスライティング
- サイエンスカフェ等対話イベント
- ヴィジュアルデザイン、展示デザイン
- 映像制作、e-learning
- 地域における科学技術コミュニケーション活動

#### (2) 上記の教育・実践に基づく科学技術コミュニケーション研究

#### (3) その他、機構の所掌する業務

(変更の範囲)

大学が定める業務

※着任後は、科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) の提供するカリキュラムに沿って授業（講義、演習、実習）を担当していただきます。また、科学技術コミュニケーションに関する学部、大学院の授業を担当していただく場合もあります。それらの際、他のス

タッフと協力し、社会人を含む受講生と一緒にプロジェクトを実施しながら教育にあたっていただきます。

※ご自身の専門分野以外の、様々な教育・実践ならびに組織運営業務にも積極的に関わっていただきます。科学技術コミュニケーションの新しい分野の実践手法を開拓する創造性とチャレンジ精神をお持ちの方の応募をお待ちしています。

5 採用日：令和8年4月1日、もしくはそれ以降のできるだけ早い日

6 任期：採用日から令和9年3月31日まで（更新する場合があり得る）

7 試用期間：あり（1ヶ月）

8 給与：北海道大学特任教員就業規則に基づく。

9 休暇等：北海道大学特任教員就業規則等に基づき付与

10 勤務形態：（1）同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制を適用  
※1日に7時間45分労働したものとみなす

（2）休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、  
12月29日～1月3日、その他大学が指定した日  
（3）休暇 年次有給休暇、特別休暇（有給）

11 健康保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

12 募集者の名称：国立大学法人北海道大学

13 受動喫煙防止措置の状況：特定屋外喫煙所を除き、敷地内禁煙

14 応募締切：令和8年1月30日（金）必着

15 応募書類

（1）履歴書（市販様式・PC作成可。）

（2）業績目録

①研究業績：学術論文、著書、学会発表、科学研究費等競争的資金取得状況等に関する一覧

②教育業績：大学内外での教育経験に関する一覧。特に科学技術コミュニケーションに関する授業があれば、その特徴と共にまとめてください。

③実践業績：科学技術コミュニケーションに関する活動実績の一覧

（3）主要な業績・作品 3編以内

(4) 小論文。これまでの経験をふまえ、CoSTEP でどのような教育・実践・研究を行いたいか（2,000 字以内。様式自由）

※上記書類の作成に当たっては、CoSTEP 公式ウェブサイト等をよく読んで CoSTEP の活動の理念と内容を十分理解した上で作成して下さい。ただし、現在の活動内容を引き継ぐだけではなく、さらに新しい活動を提案していただいてもかまいません。CoSTEP の活動状況については、下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/>

## 16 提出先

応募書類は、以下のメールアドレスあてにお送りください。なお、件名は「オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門教員応募」としてください。

E-mail : jinji@academic.hokudai.ac.jp

※応募書類に含まれる個人情報は、本選考目的以外には使用いたしません。

## 17 採否の決定

書類選考および面接を実施して決定します（面接は令和 8 年 2 月中旬にインターネット通話システムを使って実施予定）。

## 18 問合せ先

〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目 北海道大学学務部学務企画課（総務担当）

TEL 011-706-7464 ／ FAX 011-706-7854

E-Mail jinji@academic.hokudai.ac.jp

### 担当者

奥本素子（大学院教育推進機構 オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門・部門長）

E-mail: costep-koubo@ml.hokudai.ac.jp

TEL: 011-706-5320